

大甲の聖人

志賀哲太郎

紡いだ日台の絆

志賀哲太郎生誕160周年 記念シンポジウム

2026年1月17日(土) 15時00分～17時00分

益城町文化会館 上益城郡益城町木山381-1

上益城郡益城町田原に生まれた志賀哲太郎は
日清戦争後の台湾に渡り、公学校教師として
子どもたちの教育に生涯を捧げました。

民族や立場の違いを越え
一人ひとりに誠実に寄り添うその姿勢は
子どもたちや地域の人々の深い信頼を集め
没後 100 年を経た現在も台中市大甲区で
「大甲の聖人」と称えられています。

益城町が生んだこの教育者の歩みは
教育の力と人の温かさを今に伝えています。

第一部 基調講演

「志賀哲太郎の功績が日台にもたらしたもの」

《講師》片倉 佳史 (台湾在住作家 武蔵野大学客員教授)

第二部

パネル
ディスカッション

《パネリスト》

西村 博則 (益城町長)

顔 金源 (台中市 大甲区長)

澤田 寛旨 (遺族)

《コーディネーター》

片倉 佳史

《ゲストパネリスト》

朝井 大智 (俳優)



参加無料
事前申込制

応募フォーム



公共交通機関をご利用してお越しください。

お問い合わせ先：096-359-3411 (TKUヒューマン)

【受付時間】10:00～17:00 (土日祝除く)

このシンポジウムは「くまもと未来づくりスタートアップ補助金」を活用しています。